

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	リハビリテーション医学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学期及び曜時限	前期	教室名	802
担 当 教 員	本岡 健太郎				
実務経験と その関連資格	作業療法士として身体(老年期含む)障害領域の病院で5年間勤務。 作業療法士として精神障害領域の病院で2年間勤務。 主たる疾患として、リウマチ、脳梗塞、パーキンソン病、統合失調症などのリハビリテーションに従事。				
《授業科目における学習内容》					
目標①:講義内で提示される疾患の概要を知る事が出来る。 目標②:目標①で行われている作業療法を知る事が出来る。 目標③:基礎知識を増やす事で、基礎的な医学用語を知る事が出来る。 目標④:演習などを通して実際に作成などを体験することが出来る。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験・各講義後の小テストの合算にて成績を決定します。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
作業療法技術ガイド第4版					
《授業外における学習方法》					
シラバスに記載した内容にて予習を実施するようにお願い致します。また、講義後に必ず復習を実施し、実施した単元に関してのまとめ作業を実施してください。					
《履修に当たっての留意点》					
見学実習参加にあたり、代表的な疾患・症状の説明になります。講義で説明する病理概要から、解剖学・生理学を中心とした他科目での確認を実施して下さい。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	目標①リウマチ(RA)の疾患概要 目標②:専門用語	教科書	リウマチ主症状を覚える	
	各コマに おける 授業予定	講義オリエンテーション 講義の流れ・試験における配点など 関節リウマチ リウマチにおける主症状を知り、対応方法を学ぶ		リウマチによっておこるリスクを知り、リスクヘッジを考えた対応方法を学ぶ。	
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	目標①:糖尿病の疾患概要(I型・II型糖尿病) 目標②:健康管理	教科書	教科書P492～の生活習慣病を一読してください。	
	各コマに おける 授業予定	糖尿病			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	目標①:正常発達段階を知る	教科書	教科書P180・181を一読して下さい。	
	各コマに おける 授業予定	正常発達			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	目標①:発達障害児童のOT場面	教科書	教科書P180・181を一読して下さい。	
	各コマに おける 授業予定	発達障害			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	目標①:パーキンソンの特徴 ヤール分類 目標②:OT場面の紹介	教科書	教科書P662～を一読して下さい。	
	各コマに おける 授業予定	パーキンソン病			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	目標①: 脊髄損傷とは何か? 目標②: 損傷レベルに応じたOT	教科書	教科書P555～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	脊椎損傷		
第7回	授業を通じての到達目標	目標①: CVA(脳出血・脳梗塞の違い) 目標②: 麻痺症状	教科書	教科書P522～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	脳梗塞		
第8回	授業を通じての到達目標	人格障害	教科書	大きく分けて4タイプの人格障害の違いを覚える。 境界型人格障害におけるリスク対応の方法を学ぶ。
	各コマにおける授業予定	人格障害で起こる特徴を知る。また人格障害患者との関りで発生するリスクを知ることに対応方法を身に着ける。		
第9回	授業を通じての到達目標	目標①: 様々な骨折の種類 目標②: 骨折後の対応・OT場面	教科書	教科書P504～508・612～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	整形外科 骨折		
第10回	授業を通じての到達目標	目標①: 廃用症候群とは何か 目標②: 廃用症候群への予防的観点	教科書	教科書P381～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	廃用症候群		
第11回	授業を通じての到達目標	目標①: 住宅改修とは? 目標②: 住宅改修の実際 OT場面	教科書	教科書P1008～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	住宅改修		
第12回	授業を通じての到達目標	目標①: 認知症の種類・周辺症状とは何か?	教科書	認知症によっておこる心身機能の影響を覚える。 中核・周辺症状の違いを覚える。
	各コマにおける授業予定	認知症とは何かしる。認知症における中核症状・周辺症状の違いを理解する。		
第13回	授業を通じての到達目標	目標①: 気分障害(躁うつ病)・薬学 目標②: 気分障害患者との関わり	教科書	教科書P804～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	精神医学/気分障害		
第14回	授業を通じての到達目標	目標①: 統合失調症の分類・薬学 目標②: 統合失調症患者との関わり	教科書	教科書P790～を一読して下さい。
	各コマにおける授業予定	精神医学/統合失調症		
第15回	授業を通じての到達目標	神経症	教科書	神症の原因とその種類を覚える。
	各コマにおける授業予定	各種神経症を学ぶ。神経症のイメージを持つことが出来るようにする		